

登録No. S-070  
 登録名 Abraxane単独療法  
 催吐性リスク 軽度  
 適応疾患 乳癌  
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	デキサメタゾン 生食	6.6mg/body 50mL/body		d1	d.i.v.	30min	
Rp.2	生食	50mL/body		d1	d.i.v.	30min	nab-パクリタキセル前後フラッシュ用 nab-パクリタキセル点滴前25mLを30分で点滴 nab-パクリタキセル点滴後に残全開で点滴
Rp.3	nab-パクリタキセル 生食	260mg/m <sup>2</sup> 100mL/body		d1	d.i.v.	30min	インラインフィルタ-使用禁 粘調度高いため、輸液総量の1.5倍量を Drip-eyeに設定

1クールの間 3週間

その他（副作用・PS規定等）

副作用： 骨髄抑制 投与前採血でNeutr 1500/mm<sup>3</sup>未満 or Plt 100000/mm<sup>3</sup>未満で投与延期  
 投与後 7日間以上Neutr 500/mm<sup>3</sup>未満 or Plt 50000/mm<sup>3</sup>未満 or 発熱性好中球減少症で減量  
 末梢神経障害 Grade3以上で投与延期してGrade 1 に回復後減量して再開  
 脱毛  
 アナフィラキシー  
 間質性肺炎  
 注意： 生食で希釈はしないこと。空のボトルに懸濁液を注入して投与。